

請求の範囲

- [請求項1] 熱源機の送水温度を設定する設定部と、
前記送水温度に応じた負荷の室内への供給空気量を算出する第1演算部と、
前記送水温度に応じた熱源機の送水流量を算出する第2演算部と、
前記送水温度、前記室内への供給空気量および前記送水流量に応じた熱源機側および負荷側の総消費電力を推定する推定部と、
を備え、
前記設定部は、前記推定された総消費電力が最小となる送水温度を設定する
空調システム制御装置。
- [請求項2] 前記第1演算部は、CO₂濃度が規定上限値を超えない範囲で室内への供給空気量を算出する
請求項1に記載の空調システム制御装置。
- [請求項3] 前記第1演算部は、室内空気の相対湿度が規定上限値を超えない範囲で室内への供給空気量を算出する
請求項1または請求項2に記載の空調システム制御装置。
- [請求項4] 前記第2演算部は、前記負荷側での外気導入量を含む全負荷に基づいて、前記送水温度に応じた熱源機の送水流量を算出する
請求項1から請求項3のいずれかに記載の空調システム制御装置。
- [請求項5] 前記推定部は、前記負荷側の消費電力として少なくとも室内への供給空気量に応じたファンの消費電力を算出し、前記熱源機側の消費電力として少なくとも前記送水流量に応じた補機の消費電力を算出する
請求項1から請求項4のいずれかに記載の空調システム制御装置。
- [請求項6] 請求項1から請求項5のいずれか一項に記載の空調システム制御装置を備え、
熱源機側を構成する機器として、前記熱源機に加えて蓄熱槽を含む、

空調システム。

[請求項7]

熱源機の送水温度を設定するステップと、

前記送水温度に応じた負荷の室内への供給空気量を算出するステップと、

前記送水温度に応じた熱源機の送水流量を算出するステップと、

前記送水温度、前記室内への供給空気量および前記送水流量に応じた熱源機側および負荷側の総消費電力を推定するステップと、

を有し、

前記熱源機の送水温度を設定するステップでは、前記推定された総消費電力が最小となる送水温度を設定する

空調システム制御方法。

[請求項8]

空著システム制御装置のコンピュータに、

熱源機の送水温度を設定するステップと、

前記送水温度に応じた負荷の室内への供給空気量を算出するステップと、

前記送水温度に応じた熱源機の送水流量を算出するステップと、

前記送水温度、前記室内への供給空気量および前記送水流量に応じた熱源機側および負荷側の総消費電力を推定するステップと、

を実行させ、

前記熱源機の送水温度を設定するステップでは、前記推定された総消費電力が最小となる送水温度を設定する

プログラム。